

協力者メッセージ

緊急支援チャリティコンサート 出演者 (2022.7.16)

小澤 保雄さん 小澤 実々子さん 窪田 由佳子さん

ニュースを見るたび、出口の見えない激戦に中、どんな生活を強いられているのだろうと考え、胸が締め付けられます。ウクライナの方々と共に、私たちの演奏をお聴きいただき、平和を願うひと時を持つことができたことに心より感謝です。音楽が平和の一助になると信じ、音楽によってウクライナを支援していきたいと思えます。

映画「ピアノ」チャリティ上映会トークゲスト (2022.9.19)

堀内 賢志さん (静岡県立大学 国際関係学部 准教授)

映画「ピアノ」は、2014年のユーロマイダンを扱ったものですが、ウクライナのロシアからの独立の意思とともにロシアとの和解と平和への願いが込められているとも感じました。今まさに重要な意味を持つ映画だと思えます。

共同代表メッセージ

高橋 邦典 (社会福祉法人静岡県社会福祉協議会 常務理事)

戦争が長期化する中、祖国を追われウクライナから静岡県へ避難されている方々の精神的、経済的な疲弊感が高まるばかりです。困難な状況に想いを馳せていただき、温かく継続的な御支援を心からお願い申し上げます。

藤原 東演 (サールナートホール 館長)

ウクライナの人々の過酷な、悲惨な苦悩を思うと胸が痛みます。私たちは全く無力かもしれません。せめて静岡に避難されて来られた方々の心が少しでも癒され、1日も早く帰国できることを祈るばかりです。当会では、ささやかではありますが、さまざまな活動を通して手を差し伸べてまいりました。今後とも小さな灯火を点し続けていきます。皆さま方のご支援を心から願っています。

馬場 利子 (プラムフィールド 代表)

1年前、私たちは戦禍の逃れて避難するウクライナの人々のために何かできないかと強く願いました。そして、「静岡県に避難して来た人に直接生活支援をする」活動を開始し、多くのご寄付をいただき支援が実現しています。私たちはウクライナに平和な暮らしが戻り、帰国を望む方たちが祖国に向かわれる日まで活動していきますので、変わらぬご支援をお願いいたします。

小野田 全宏 (特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会 理事長)


ロシアがウクライナに侵攻してから1か月後の3月24日、県ボランティア協会の理事会が開かれた日に、冒頭でウクライナの現況を見逃ごせない見解を述べさせていただきました。理事会に出席していた高橋理事(共同代表)から大変心強い賛意をいただき、「ウクライナ希望のつばさSHIZUOKA」を4月1日に発足させることができました。多くの県民の皆さまに賛意を寄せていただき感謝しています。自信を持ってこの取り組みを前進させてまいります。



ウクライナ希望のつばさSHIZUOKA ロゴマークに込められた想い

つばさの中にウクライナと日本国旗の色を入れることで、両国をひとつに結びつけます。また、流れるようなつばさは、スピード感をもって支援活動にあたることをイメージしています。

お問い合わせ

 **ウクライナ希望のつばさSHIZUOKA**
事務局 特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館2階

TEL : 054-255-7357 FAX : 054-254-5208

ウクライナ希望のつばさSHIZUOKA 検索

こちらからもお問い合わせできます→



ウクライナ希望のつばさSHIZUOKA

～ 1年間の活動の軌跡 ～

ロシア軍によるウクライナ侵攻から1年。
戦火を逃れてウクライナ国外へ避難する人々は1,800万人(2023年1月現在)を越えました。
日本政府も避難する人々の受け入れを表明し、静岡県にも40名以上が避難しています。
私たちはウクライナから静岡県へ避難されて来られた人々が1日でも早く、落ち着いた生活ができるよう支援を続けてきました。
1年が経過した今、1年間の活動を振り返り、これから私たちに求められる支援を考えます。



ウクライナ希望のつばさSHIZUOKA

「ウクライナ希望のつばさSHIZUOKA」発足 (2022.4.1)



2022年4月1日(金)、ウクライナからの避難者への緊急支援についての第1回緊急会議が開催され、行政や社会福祉協議会、NPO、市民活動団体等が連携し、避難者への支援活動についての協議や求められる支援に迅速に対応するためのネットワーク「ウクライナ希望のつばさSHIZUOKA」が発足しました。

共同代表

高橋 邦典 (社会福祉法人静岡県社会福祉協議会 常務理事)
 藤原 東演 (サールナートホール 館長)
 馬場 利子 (プラムフィールド 代表)
 小野田全宏 (特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会 理事長)

構成団体

プラムフィールド	社会福祉法人聖隷福祉事業団
サールナートホール	一般社団法人外国人就労支援機構
社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	公益財団法人静岡県国際交流協会
社会福祉法人浜松市社会福祉協議会	一般財団法人静岡市国際交流協会



ライオンズクラブ国際協会334-C地区
 一般社団法人静岡県労働者福祉協議会
 特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会
 ※順不同、2月28日現在

支援募金の受付開始 (2022.4.1)

ウクライナ希望のつばさSHIZUOKAとして、静岡県に避難されて来られた方々に対して支援を継続的にできるように、支援募金の受付を開始しました。これまでも多くのご寄付をいただいておりますが、今後も継続して呼びかけを行ってまいります。

募金額

220口(個人・団体)
9,354,481円
 ※2月28日現在

使いみち

生活一時金(1世帯10万円)
 渡航費(1人5万円)
 交流会等の運営資金
 ※生活一時金等については、必ず面談をしてから支給しています。



共同代表会議・構成団体会議の開催

時間が経過する中で求められる支援も少しずつ変化しています。現在の状況を共有し、求められる支援に迅速に対応するための会議を開催し、これからの対応を協議しています。



共同代表会議

第1回…2022年4月18日(月)
 第2回… 5月 9日(月)
 第3回… 6月21日(火)
 第4回… 8月30日(火)
 第5回…2023年2月10日(金)

構成団体会議

第1回…2022年4月 1日(金)
 第2回… 4月27日(水)
 第3回… 9月 9日(金)
 第4回…2023年2月17日(金)

第1回「希望のつばさ交流会」(2022.6.12)

日 時：2022年 6月12日(日) 12:00～14:00
 会 場：【メイン】静岡県総合社会福祉会館 7階 703会議室
 【調 理】静岡県総合社会福祉会館 5階 調理室
 参加者：106名(関係者含む)
 内 容：☆ ウクライナの味を楽しもう!(ボルシチ試食会)
 ☆ フリートークタイム!
 ☆ おたのしみタイム!(ビンゴ大会)



参加者の声

交流会開催に感謝。苦しい思いを同じ言語で話すことができ、心がとても落ち着いた。

緊急支援チャリティコンサート (2022.7.16)

日 時：2022年 7月16日(土) 14:00～16:00
 会 場：サールナートホール
 参加者：109名(関係者含む)
 出演者：小澤保雄さん、小澤実々子さん、窪田由佳子さん
 募金額：35,394円



参加者の声

ウクライナの歌をみんなで歌って、心をひとつに想いをはせることができたと思う。

映画「ピアノ」チャリティ上映会 (2022.9.19)

日 時：2022年 9月19日(月・祝) 14:00～15:30
 会 場：サールナートホール
 参加者：112名(関係者含む)
 ゲスト：静岡県立大学 国際関係学部 准教授 堀内賢志さん
 アフタートーク「ロシア・ウクライナをめぐる問題の背景」
 募金額：49,504円



参加者の声

映画上映と講演で、ロシアとウクライナの事情を聴くことができる良い機会となった。

第2回「希望のつばさ交流会」(2022.12.11)

日 時：2022年 12月11日(日) 9:00～15:00
 行き先：藤枝ふるさとみかん山公園
 玉露の里
 参加者：38名(関係者含む)
 内 容：☆ みかん狩り(藤枝ふるさとみかん山公園)
 ☆ 昼食と呈茶(玉露の里)



参加者の声

他の避難者と会えて、ウクライナ語で話すことができうれしい。みかんもおいしい!